



甲府市 薬剤師会 だより

2020年1月

公益社団法人 甲府市薬剤師会
〒400-0857 甲府市幸町14-6
電話番号 055-236-5200
FAX 番号 055-236-5201

皆様の健やかな暮らしを願って

第9号

「市民くすりと健康の講演会」開催報告

(公社) 甲府市薬剤師会 生涯学習委員会 田原 計子

今年度の「市民くすりと健康の講演会」は2019年11月17日(日)に県立図書館多目的ホールで開催され、アレルギーをテーマに2人の先生にお話していただきました。

1人目は、NPO法人アレルギーを考える母の会代表で、山梨県アレルギー対策委員会の委員もされている園部まり子さんでした。「お母さん一人で悩まないで」をテーマに、疾患を正しく理解して、患者自身も適切な医療を知ることが大切と話されていました。先生の指導のもと参加者全員できめの細かな泡を作ってみるスキンケアの実習

も行いました。スキンケアはアレルギー発症予防に寄与することが期待されています。



昭和大学医学部小児科講座教授 今井孝成先生

会場の後ろでは「母の会」が行っている相談活動や講演会、調査・研究、提言活動などの様子をパネルで紹介しました。な

かでも災害被災地域や避難所で見落とされがちなのが、アレルギー患児(者)やその家族への配慮ですが、被災自治体や支援者に向け情報提供、研修会を行うことで患児(者)が適切な医療や支援を受けられるようにする活動は大変興味深いものでした。

2人目は昭和大学医学部小児科講座教授の今井孝成先生でした。「子供のアレルギー対策～食物アレルギー対策を中心に～」と題した講演でした。まず食物アレルギーの診断

や診療についての説明がありました。アレルギーについて、正しい診断と正しい情報を得ること、鶏卵・牛乳・小麦・大豆などのアレルギーは負荷試験で耐性獲得を定期的に確認することや食べて治す取り組みは危険性を伴うことを知るようにと話されていました。また学校・保育所ではガイドラインに基づく対応を行っていること、事故防止を最優先に対策が練られていることが紹介されました。



NPO法人アレルギーを考える母の会代表
園部まり子さん

講演終了後には参加者の個別の相談も受けてもらい、参加された方々にとって充実した講演会となったことと思われま

す。今回は講演内容によるものか参加者に若い方が目立ったように思いました。

(公社)甲府市薬剤師会 生涯学習委員会では今後も幅広い層の市民の方々に参加してもらえるようにテーマを検討し、有意義な講演会を開催していきたいと考えています。

甲府えびす講まつりで 「健康推進コーナー」 を開催しました。

(公社)甲府市薬剤師会
学校薬剤師委員会
武藤 司

11月23日(土)勤労感謝の日に、甲府市朝日町のえびす講まつり会場において、甲府市薬剤師会ブースを出展しました。

当日は、健康推進コーナーとして、おくすり相談や血圧測定を行いました。



バスボムの製作イベントの様子

また、薬剤師職能の紹介「生活の中で活躍する身近な薬品と薬学」として、小学生を対象にバスボムの製作イベントを行いました。

健康推進コーナーは、老人会の方々や子供の付き添いで来ていた若いお母さま方にも立ち寄っていただきました。

バスボムの製作イベントでは使われている薬品の説明や原料となる粉薬を均一に混ぜる方法や炭酸水素ナトリウムを水と最小限の反応で少しずつ固めていく造粒工程、型に入れてカタチを成型する打錠工程、形を維持するための乾燥等の体験をとおして、医薬品だけでなく身近にある多くのものに薬学の技術が使用されていることを知ってもらい、薬学に興味を持っていただくことを目的としました。さらに今回は、学薬の企画として出来上がったバスボムを使用して親子でのお風呂タイムやコミュニケーションを持っていただくために製作したバスボムの包

装紙にメッセージやイラストを描いてもらい、日頃なかなか子供たちが伝えられずにいることを形にすることも企画しました。もちろんメッセージやイラストだけではなかなか伝わりづらいこともありますが、これを機会に親

子の会話を起こし、少しでもお子さんの現状を理解するきっかけになればと考え提案された企画です。

バスボムのコーナーは、植松会長を筆頭に当日9名の薬剤師が担当しましたが、参加希望者が多く皆さんフル稼働で食事の時間もわすれて指導し、石田副委員長が「早く食事に行ってください」とやきもきされていま

した。男子チームの後半組は食事が3時近くになってしまうほど盛況でしたが誰も文句なく楽しくイベントを終了することができました。



健康推進コーナーの様子

「漢方」について

アトム薬局 大里店

杉野 二三

皆さんは体調不良にもかかわらず、

- ①「症状」があっても困っているのに、検査では異常が出ない。
- ②「病名」がないため治療法がない。
- ③「病名」はついたものの、治療方法が確立されていない。
- ④治療の目標が、実際「困っている症状」と異なる。
- ⑤副作用で西洋薬が使えない。

これらの理由で、原因不明と診断され治療をあきらめたり、自

律神経失調症かも・・・と思ったことのある方はいませんか？

そのようなつらい経験のある方には朗報?かもしれません。その困っている症状・・・「漢方」で治せるかもしれないからです。

漢方は、もともとは中国生まれですが、西暦600年頃から遣隋使・遣唐使により導入され、日本の気候風土や日本人の体質に合うよう改良されてきた日本独自の伝統医学のことです。独特の人体観に基づく心身一如の医療体系で、人間の身体を生命全体としてとらえて診断と治療が進められます。



漢方薬は、有効成分だけを抽出して作った一般的な薬（西洋薬）とは違い、少なくとも2種類以上の生薬をブレンドしてできています。草や木、動物や鉱物など自然の恵みから作られています。実は葛やショウガといった身近な植物や食品も多く用いられています。採取が簡単で

あることだけでなく、身土不二（しんどふじ）の考え方から、身近に体の不調を治すものが存在するのだと考えられていたからです。その辺に生えている草の生命力を薬にしたこと…古人の発想や知恵は素晴らしいと感心させられます。

だんだん温かくなり春の陽気を感じさせる季節となってきました。漢方医学の古典『黄帝内経』によりますと、春は芽生えの季節で、生命の活動が活発になり、冬の間体内に溜まった老廃物を排出する時期と言われています。春の風を感じ、適度に運動をして気の流れを良くするように心がけると良いでしょう。

いきいきサロン

甲府市薬剤師会では、甲府市内の高齢者学級やいきいきサロンが行っている学習会へ薬剤師講師を派遣します。

質疑応答含めまして1時間程度「くすりとの上手なつきあい方」についてお話させていただき、医薬品の適正使用に関する普及啓発活動を行っています。

平成31年度いきいきサロン実績

「薬との上手なつきあい方

～高齢者とくすり～

いきいきサロン宮下

日時：2019年5月15日(水)

場所：宮下自治会館

講師：青山 達夫 先生

北新地区社会福祉協議会

日時：2019年5月19日(日)

場所：北新小学校

講師：渡邊 泉 先生

上石田悠木サロン

日時：2019年5月24日(金)

場所：上石田悠木自治会館

講師：木曾川 真吾 先生

久川町いきいきサロン

日時：2019年5月29日(水)

場所：東部堅町公会堂

講師：植松 俊彦 先生

袋いきいきサロン

日時：2019年6月10日(月)

場所：袋公会堂

講師：今津 敬 先生



いきいきサロンきらく会

日時：2019年7月19日(金)

場所：上阿原町新田公民館

講師：倉賀野 美樹 先生

いきいきサロン飯田西部

日時：2019年7月20日(土)

場所：八幡神社公民館

講師：内藤 あや 先生

いきいきサロンむつみ会

日時：2019年8月7日(水)

場所：相川福祉センター

講師：武藤 司 先生

青葉町いきいきサロン

日時：2019年9月2日(月)

場所：青葉町自治会集会場

講師：小田川 祐 先生

南進親寿会

日時：2019年9月9日(月)

場所：大神宮社務所

講師：中込 崇士 先生

千塚西町いきいきサロン

日時：2019年11月26日(火)

場所：千塚西公会堂

講師：飯野 智 先生

お申し込み方法

薬剤師講師派遣をご希望の高年齢者学級・いきいきサロンのご担当者様は、甲府市薬剤師会事務局までお電話ください。その後お申込み用紙をご送付いたします。

甲府市薬剤師会 事務局

TEL:055-236-5200

甲府市薬剤師会

これからのイベント情報

中高生公開講座開催のお知らせ

下記の日程で中高生公開講座を開催します。

当日は、東京薬科大学客員教授の宮本法子先生からご講演いただきます。

薬剤師、薬学部に興味のある中高生はぜひご参加ください。

トップページにある応募フォームよりお申込みください。

令和2年2月16日(日)

山梨県立図書館多目的ホール

受付12時30分～ 開始13時

～ 16時終了予定

薬学部って楽しいですか？

「薬の責任者」&「街の科学者」をめざす

講師 東京薬科大学 客員教授 宮本 法子 先生

薬物乱用防止キャンペーン

のお知らせ



2月16日(日)に甲府北口よっちゃばれ広場で薬物乱用防止キャンペーンを開催します。

当日は、啓発キャラバンカーがきます。

キャラバンカーの内部は標本や映像等で分かりやすく薬物の恐ろしさが分かる内容になっています。

是非お立ち寄りください。

第9号 2020年1月28日

発行/(公社)甲府市薬剤師会

編集担当/会報編集委員会